

平成 25 年度「技術士」第一次試験に林産関係者 24 名余が合格

—平成 26 年度の試験にも、積極的な取組を—

柴田 直明（長野林総セ）

1 はじめに

全体では毎年 6 万人前後が受験する国家資格「技術士」の試験において、受験者数の少ない選択科目「林産」は統廃合の対象にされています。そこで、昨年来、森林部門技術士会では種々の形で技術士制度と試験の案内をしてきました。

その結果、平成 25 年度の技術士第一次試験には、30 名余の林産関係者が受験してくださったようです。同試験の林産関係合格者は、我々が把握できた範囲で、24 名でした。内訳は、企業関係者 6 名、公設試験研究機関関係者 16 名、大学関係者 2 名です。

今年の日本木材学会大会（松山）でも、いろいろな形で案内をしました。当日配布した資料は、下記「4」によりメールをいただければ、いつでもメール添付で返送いたします。

ご自身のため、さらには林産関係者全員のために、平成 26 年度もぜひ技術士試験を積極的に受験し、将来ともに選択科目「林産」で技術士となれる道を残していただければ幸いです。

2 技術士制度と林産

「技術士 (Professional Engineer)」は、技術士法に基づき、科学技術に関する高度な知識と応用能力を有する技術者に与えられる国家資格ですが、安全安心な物造り等、「公益確保の責務」などの社会的責任も義務付けられているところに特徴があります。

企業にとっては、自社のホームページに「技術士〇名、技術士補〇名」と明記するだけでも、信頼性が高まると思われれます。木材の土木利用等で土木系の大手企業の人達と一緒に仕事をすると、彼らのほとんどが技術士であることに気づきます。

研究開発や技術普及、あるいは性能評価等に関わる大学や公設試験研究機関等に所属する者にとっても、自らが公益確保の責務等を負う身であることを自他共に明示することは大きな意味を持つと考えられます。大学でも、工学部系の教員は学位とともに技術士を持っている例が多いと聞きます。

近年は他国の技術士同等資格との相互認証等も進められているので、海外で仕事をする際にも有効な資格となりつつあります。

技術士制度と試験の概要は、「ウッディエンス メールマガジン No. 28」（2013/06/22 発行、<http://www.jwrs.org/woodience/mm028/shibata.pdf>）に記載しました。ご参照いただければ幸いです。

3 平成 26 年度の技術士受験に向けて

試験の流れを図 1 に、また、参考までに試験日程を表 1 に示します。正式な試験日程については、日本技術士会のホームページ（<http://www.engineer.or.jp/>）でご確認ください。同ホームページの見方は、上記の「ウッディエンス メールマガジン No. 28」の当該文書において、P.5 の「引用資料」欄を参考にしてください。

技術士試験は、大学入試とは異なります。一定以上の点数が取れば、全員が合格できます。

従って、受験申込をする段階から受験仲間とグループを組み、得意分野を教え合った方が効率的です。可能なら、林業や森林土木の分野の人達とも一緒に受験勉強をすれば、より効果的です。

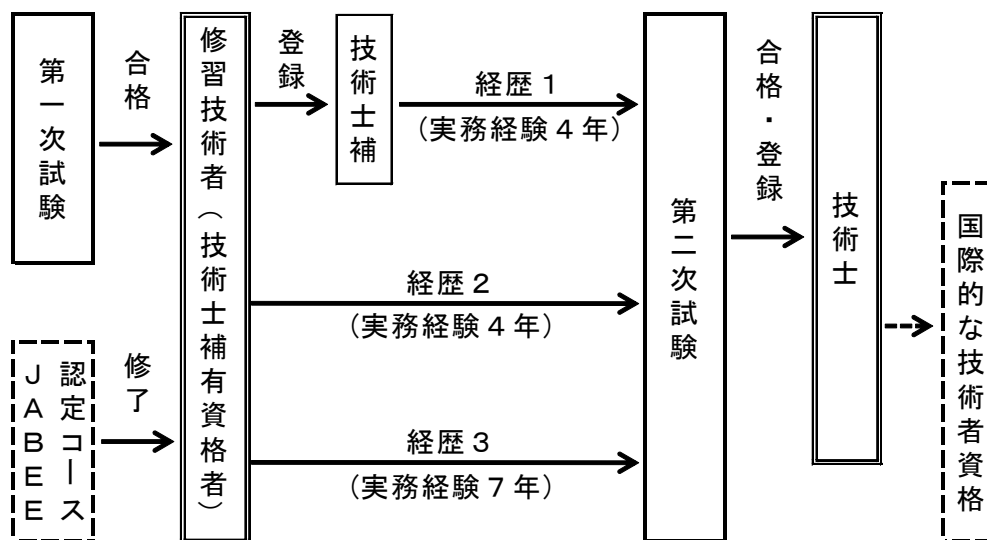


図1 国家資格「技術士」の試験の流れ

(経歴3の実務経験7年には、第一次試験合格前の実務経験や大学院の2年も算入できます)

表1 平成26(2014)年度 技術士 第一次・第二次試験の日程※

第一次試験		第二次試験	
6/2～7/1	受験申込書 配布	4/1～5/8	受験申込書 配布
6/13～7/1	受験申込書 受付	4/14～5/8	受験申込書 受付
10/13	筆記試験 (択一式)	8/3	筆記試験 (択一式, 記述式)
12/17(予定)	合格発表	10/30	筆記試験合格発表
		11～1月	口頭試験 (指定する1日)
		3/2(予定)	口頭試験合格発表

※ 試験日程は、必ず日本技術士会のホームページ (<http://www.engineer.or.jp/>) でご確認ください。

4 技術士受験関連資料の送付

日本木材学会大会 (平成26年3月13～15日, 松山) では、次の資料を掲示・配布しました。

- ① 「国家資格『技術士』の概要と受験案内 ー皆様なら、20～30時間程度の受験勉強で、合格できますー」、掲示ポスター (全1ページ)
- ② 「国家資格『技術士 (森林部門・林産)』の概要と受験案内 ー最近受験した者の体験的報告ー」、配布資料 (全12ページ)
- ③ 「平成25年度 技術士第一次・第二次試験 林産関係合格者からの情報提供 ー皆さんなら、20～30時間程度の受験勉強で、合格できますー」、配布資料 (全11ページ, 第一次試験合格者17名・第二次試験合格者1名からの勉強方法・勉強時間・参考書等の情報提供資料)

これらの資料 (pdf版) は、件名を「技術士資料希望」として下記 (担当: 柴田) 宛にメールをいただければ、メール添付で返送いたします。お気軽に声をかけてください。ご活用いただければ幸いです。

柴田 E-mail: shibata-naoaki@pref.nagano.lg.jp (注) アドレス末尾の「lg」は「エル・ジー」

また、先の話になりますが、平成26年度 技術士第一次試験に合格された方は、よろしければ、森林部門技術士会 (担当: 上記の柴田) 宛にメールをください。第二次試験に向けた情報提供も、可能な限り、実施しています。